

今夏の電力需給について（10 月定例会におけるご質問への回答）

○ 今夏の電力需給の状況について、本年 8 月の電力需給見通しを例に説明します。以下の表は、8 月 1 ヶ月間の需給状況を示したものであり、供給力は月平均値を記載しています。

項 目	8 月
予想最大需要 (①)	6,110 万kW ^{※1}
供給力（地震前）(②)	6,527 万kW ^{※2}
地震の影響等 (③)	▲726 万 kW
追加的供給対策 (④)	474 万 kW
対策後の供給力 (⑤=②+③+④)	6,275 万 kW
対策後の予備力 (⑥=⑤-①)	165 万 kW

※1：計画調整契約による▲130 万 kW を織り込み済み。

※2：地震前の供給力として、渇水などのリスクに備え、長期停止火力 2 機（44 万 kW）再開を織り込み済み。

- ・ 五井火力 2 号（26.5 万 kW）
- ・ 常磐共同火力勿来 6 号（17.5 万 kW）

なお、9 月以降の供給力として、平成 18 年 3 月に廃止した横須賀火力 2 号ガスタービン（14.4 万 kW）の運転を 9 月 11 日より開始しています。

<追加的供給対策（④）の内訳>

対 策	8 月
発電所の増出力運転 等	236 万 kW
他電力からの応援融通受電	166 万 kW
自家発の余剰購入	72 万 kW
合 計	474 万 kW

○ 上記の電力需給見通しに対し、今夏の最大電力は、8 月 22 日午後 3 時に記録した 6,147 万 kW となりました。

当日は、予想を上回る急激な需要の伸びに対応するため、発電所の増出力運転を実施し、緊急的に他電力から応援融通していただくとともに、国土交通省から緊急・暫定的に使用許可をいただいていた塩原発電所（水力）を加え、6,400 万 kW の供給力を確保しました。

さらに、随時調整契約^{※3}の発動（実効 14 万 kW）による需要面での対策を実施しました。

※3：需給逼迫のおそれがある場合に、事前にお客さまと結んでいる契約に基づき、当社からの依頼に応じて電気の使用を抑制していただく契約。

<参考：「節電のお願い」に関する主な取組みについて>

【一般のお客さま向け】

- ・ テレビ・ラジオCM、インターネット、テレホンサービスにより、当日の電力供給予備力に応じた節電をお願いする「でんき予報」を提供
- ・ テレビ・ラジオCM、新聞広告等の媒体を活用した「節電のお願い」を実施
- ・ 8月検針時に各戸へ節電のお願いチラシを配布
- ・ 節電お願いポスターの店頭掲示

【大口のお客さま向け】

- ・ 具体的な節電事例を紹介する資料「節電のポイント」等を活用した訪問活動を実施（延べ12,500軒を訪問）

以 上